東北自動車道

菅生スマートインターチェンジ 開通

宮城県と宮城県村田町、東日本高速道路（ＮＥＸＣＯ東日本）東北支社の３者が共同で整備していた「東北自動車道菅生スマートインターチェンジ」が３月25日に開通を迎えた。既設の菅生パーキングエリアに接続するＥＴＣ専用ＩＣの完成は、村田町中心部の渋滞緩和や仙南エリアの地域・観光振興、第三次救急医療施設へのアクセス向上、仙台空港の利便性アップなどさまざまな効果が期待される。整備事業の着手は２０１７年度。測量・設計や用地取得、地元協議などを経て20年10月から本体工事を開始した。村田町菅生地区など地域の協力を得ながら工事を進め、25日午後３時に一般開放され通行が可能になった。

「くらの町」村田の振興に効果発揮

プロジェクト効果

東北自動車道菅生スマートＩＣは村田ＩＣの北側7.8㎞、仙台南ＩＣの南側7.2㎞に位置する。休憩施設接続型のＥＴＣ専用ＩＣで菅生ＰＡと連結し車長12ｍまでの車両が利用できる。村田町は仙台と山形を結ぶ街道の分岐点として江戸時代に商都として栄えた。仙南地方で買い集めた紅花や藍を江戸や上方に運んだ商取引の栄華を伝える豪勢な店蔵が町の中心部に残る。町内には総合モータースポーツ施設「スポーツランドＳＵＧＯ」もあり、レースやイベントの開催日には多くの人が集まる。

菅生スマートＩＣの開通は地域振興などに大きな効果が期待されている。スポーツランドＳＵＧＯへのアクセスはこれまで、町中心部の狭い道路を通る必要があり渋滞発生や交通事故のリスクがあった。スマートＩＣを利用すれば町の中心部を通らずにサーキットへアクセスでき、渋滞緩和や安全性向上につながる。山形方面から仙台空港、秋保温泉や仙台エリアにある観光施設へのアプローチも容易になる。村田町北部地域から仙台市立病院（第三次救急医療施設）への短時間搬送という医療体制充実にも寄与する。

プロジェクトデータ

東北自動車道菅生スマートインターチェンジ

【路　線　名】東北縦貫自動車道弘前線
【連結位置】宮城県村田町菅生地内
【連結形式】休憩施設接続型
【接続道路】主要地方道仙台村田線
【運用時間】24時間
【運用形態】一旦停止型フルインター型式
【対象車種】ＥＴＣ車載器搭載全車種（車長12m以内）
【全体事業費】約52億円（うち菅生スマートＩＣ本体分約47億円）
【切盛土量】約10万2800㎥（切土量約４万6100㎥、盛土量約５万6700㎥）
【構　造　物】道路計約１㎞（上下線）、橋梁２橋（上り線・下倉橋、下り線・大舘橋）、溝渠工10基（カルバートボックス３基、カルバートパイプ７基）

事業計画・工事概要

丁寧な施工で隣接耕作地に配慮

ＮＥＸＣＯ東日本
東北支社
仙台工事事務所長
本丸　哲也

菅生スマートＩＣは、東北自動車道の村田ＩＣ～仙台南ＩＣ間に位置する菅生ＰＡと主要地方道仙台村田線に接続しています。今回、共同事業者である宮城県と受委託協定を締結し、宮城県の事業範囲も含め当社が工事を実施しました。工事数量は上下線合わせて延長約１㎞、土工量約10万㎥、橋梁２橋、函渠等の横断構造物10基です。

料金徴収部は、一般車両の誤進入対策として東北初の環道型退出路（ラウンドアバウト）を採用し、安全性を確保した上でコスト縮減を図ったコンパクトな構造としています。

工事を進めるに当たっては連絡調整会議を開催し、宮城県及び村田町等が行う地域周辺工事（県道改良工事、河川改修工事、電力・通信工事）と互いに連携し施工の効率化を図りながら進めてきました。

整備箇所周辺には水田耕作地が広がっているため、耕作地を重機及び資機材の搬入路や置場として借地させていただくとともに、用排水の汚濁や粉じんなどの飛散防止対策を実施する等、隣接耕作地に影響を及ぼさないよう丁寧に施工しました。

軟弱地盤では、擁壁や函渠の地耐力の確保及び盛土部の沈下・安定対策として中層混合処理工法（改良深約４～９ｍ）による地盤改良を行いました。

菅生ＰＡには商業施設やお手洗いなどを備えているため、スマートＩＣとＰＡの接続部には、高圧電源ケーブルや光ケーブル、給水管、排水管等多くの埋設物が存在しており、埋設物の切断等事故防止のため、これら既存埋設物の移設後、本体工事に着手し、安全に留意しながら進めてきました。

新型コロナウイルス感染症の流行によりさまざまな制約がある中での事業でしたが、関係者のご尽力により2022年度内に無事開通を迎えることができました。あらためて菅生スマートＩＣの整備にご尽力いただきました関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。これからも地域の発展のために高速道路ネットワーク整備を進め、安全・安心・快適・便利な高速道路サービスを提供してまいりますので、ご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

宮城県知事　村井　嘉浩

東北自動車道「菅生スマートＩＣ」の開通に当たり、一言挨拶申し上げます。

菅生スマートＩＣは、休憩施設接続型のＥＴＣ専用ＩＣとして、既存の菅生パーキングエリアに接続するもので、平成29年８月の連結許可以降、宮城県とＮＥＸＣＯ東日本東北支社が共同し、村田町と連携して整備を進め、令和５年３月25日に開通いたしました。

県南地域の利便性向上に期待

これもひとえに、事業推進に御尽力頂いた関係者皆様の御協力の賜物であり厚く御礼申し上げるとともに、建設工事に携われました多くの工事関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

この度の開通により、全国有数のモータースポーツ拠点である「スポーツランドＳＵＧＯ」へのアクセス性の向上や、秋保温泉等、周辺観光施設を結ぶ新たな周遊観光が可能となるほか、山形方面から仙台空港への新たなアクセスルートが形成され、本県のみならず、山形県との交流促進など、県南地域における交通の結節点として、一層の利便性向上が図られるものと期待しております。

県といたしましては、引き続き、本県の更なる発展を牽引する道づくりを進めるとともに、県政運営の基本方針「新・宮城の将来ビジョン」の理念である「富県躍進」の実現に向けて取り組んでまいります。

宮城県村田町長　大沼　克巳

この度、「菅生スマートＩＣ」が開通する運びにあたり、ご協力を賜りました全ての関係者の皆様に心より感謝を申し上げます。

スマートＩＣの開通により世界に誇るモータースポーツの聖地であるスポーツランドＳＵＧＯへのアクセス向上や渋滞の緩和が図られるほか、県内外の観光施設へのさらなるアクセス向上と新たな観光周遊ルートの形成が期待され、宮城県南部の中心地に位置します村田町の地理的優位性が一層高まり、周辺地域を含めた地域活性化に大きく寄与するものと考えております。

地域発展の起爆剤に

また、仙台空港への山形方面からの新たなルートが形成され国際産業交通拠点への利便性向上が期待されているほか、村田町北部地域から第三次救急医療施設へのアクセス性が向上し、菅生地域から仙台市立病院三次救急医療施設への短時間で安定した搬送が可能になり、救急医療活動に寄与することも期待されております。

今後も、こうした広域ネットワークの強化による効果を十分に活かしスマートＩＣ開通を起爆剤として、さらなる地域の発展に力を注いでまいりますので、引き続き皆さまのご支援をお願い申し上げます。

発注者や地域住民に感謝

菅生スマートＩＣ工事は2020年６月に工事を開始し、地域住民の方々のご協力やＮＥＸＣＯ東日本の監督員の皆様のご指導をいただきながら、当初計画通りの22年度末に開通を迎えることができました。

本工事は水田やパーキングエリア（ＰＡ）内の商業施設と隣接しているため、住民の皆様や施設関係者とのコミュニケーションを充実させることが重要な課題でした。しかし、工事が始まったのはコロナ禍における最初の緊急事態宣言が解除された直後で、工事説明会を実施することもできず、地域に溶け込むことが困難な状況でした。そこで住民の方々を一軒一軒訪問したり、ＰＡ内で働く従業員の皆様に直接お声がけしたりするなどして、少しずつ親睦を深め理解していただきながら施工を進め完成に至りました。

菅生スマートＩＣが住民の皆様に末永く活用され地域の発展に貢献できれば嬉しく存じます。

東亜建設工業
菅生スマートＩＣ作業所長・八木公平

３.25 開通式典

地域振興や交流人口拡大に貢献

東北自動車菅生スマートＩＣの開通式典が25日に宮城県村田町で開かれた。事業者として宮城県の村井嘉浩知事、村田町の大沼克巳町長、ＮＥＸＣＯ東日本東北支社の田仲博幸執行役員支社長ら、来賓として西村明宏環境相や国会議員、山本巧東北地方整備局長らが出席。地域住民らが待ちわびていたスマートＩＣの完成を祝った。

式典では村井知事、大沼町長、田仲支社長のあいさつに続き、西村環境相らが祝辞を述べた。村井知事は「スポーツランドＳＵＧＯへのアクセス向上や秋保温泉など観光施設を結ぶルートの充実など地域振興に効果を発揮する。山形方面から仙台空港へのアクセスもしやすくなる。引き続き富県躍進の実現に取り組んでいく」とあいさつした。

大沼町長は「菅生スマートＩＣは交流や観光などに大きな効果を発揮する。地域医療の充実にも寄与するだろう。整備の相乗効果に期待しており、町のさらなる発展に力を注ぎたい」と語った。田仲支社長は「県、町と協力し２０１７年度から事業を進めてきた。宮城県南だけでなく東北全体の発展に寄与するはずだ。今後も安全で安心、快適な高速道路ネットワークを提供し続ける」と話した。

東北自動車道菅生スマートＩＣ諸設備詳細設計
株式会社 キュービックエス コンサルティング
代表取締役 仲田 雅司郎　東京都品川区西五反田1-31-1　電話 03-5496-8431

東北自動車道菅生スマートＩＣ舗装工事
株式会社 佐藤渡辺 東北支店
執行役員支店長 佐藤 透　仙台市青葉区二日町９－７　電話 022-261-8761

東北自動車道菅生スマートＩＣ受配電自家発電設備工事
旭日電気工業株式会社 仙台支店
上席執行役員支店長 沼田 正寛　仙台市宮城野区鉄砲町中2-9　電話 022-291-9121

東北自動車道菅生スマートＩＣ電気設備工事
新生テクノス株式会社 東北支社
支社長 藤島 敦　仙台市宮城野区榴岡5-8-11　電話 022-292-1940

東北自動車道菅生スマートインターチェンジ路線測量　東北自動車道菅生スマートインターチェンジ詳細測量
東北自動車道菅生スマートインターチェンジ河川測量　東北自動車道菅生地区詳細測量
第一航業株式会社
代表取締役 曽野 哲人　東京都杉並区和泉1-22-19　電話 03-3339-2191

東北自動車道菅生スマートインターチェンジ工事
私たちの今が、社会の未来を創る
東亜建設工業
TOA CORPORATION
東北支店
執行役員支店長 竹市 卓矢
仙台市青葉区中央2-8-13　大和証券仙台ビル9階　電話 022-262-6511